令和７年度　江戸川区立葛西中学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	「豊かな心」 ・自ら進んで学ぼう　・責任を果たそう　・健康な生活を送ろう		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	・保護者にとって、子どもを通わせてよかったと思える学校 ・「確かな学力」「豊かな心」「健康な体」をバランスよく備えた生徒 ・人権尊重の精神に富み、自身の職務に専念し、生徒・保護者から信頼される教師
前年度までの本校の現状	成果	・すべての学校行事を充実させ、実施することができた。 ・各教科で学習タブレット端末を活用した授業が多くなり、お互いの意見や考えを共有しあう授業を実践することができた。	課題	・どの学年も不登校生徒の人数が非常に多くなっている。不登校対策シートを活用し、学校の求心力を高め不登校の生徒数を減少させる。 ・教員によりICT機器・設備の活用に差がある。授業だけでなく、校務にも積極的に活用し、働き方改革につなげていく。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力向上	・授業改善の推進 ・学習の基盤となる基礎・基本の確実な習得	・校内研修（都教委訪問等）等において、全教員が一人一回以上研究授業を実施する	・生徒授業評価において分かる授業の設問の肯定的意見を85%以上にする											
	・ICT機器、設備の活用 ・FCRを生かした授業の増加と有効的な活用	・生徒、教員用タブレットを積極的に活用する ・FCRを利用した授業を取り入れ、有効的に活用する	・各単元で一回以上ICT機器を用いた授業を展開する ・全生徒が１回以上FCRで授業を受ける											
	・読書科の更なる充実	・読書紹介や調べ学習等の探究的活動を通して、発表する機会を設ける	・読書科、図書館の活用において保護者アンケート肯定的意見70%以上にする											
体力向上	・運動意欲や基礎体力の向上	・年間の体育の授業において5分の補強運動と３分のランニングを実施する	・生徒授業評価アンケートで「体力がついた」と考える生徒を85%以上にする											
	・運動会を通した運動意欲や基礎体力の向上②	・運動会に前向きに取り組む態度を育成する ・学級、学年の一層の団結を図る	・事後アンケート、感想文から、学年だよりで多くの生徒の作文を紹介する											
共生社会の実現に向けた教育の推進	・エンカレッジルーム、不登校別室支援教室の活用促進	・特別支援コーディネーター、不登校支援コーディネーターを中心に、不登校支援巡回教員、特別支援専門員、心理士、SC、SSWとの連携を強化する	・毎週教育相談部会を開催し、生徒の情報共有や支援の手立てを検討することで別室支援教室の活用を促進する											
不登校・いじめ対応の充実	・不登校対策の実施・充実 ・教育相談体制の強化	・別室支援教室登校、みらいサポート教室等の外部機関への通室など普通教室以外への登校をSC、SSW等外部機関と速やかに連携し円滑に進める	・不登校対策シートを用い不登校出現率を昨年度より１%低下させる ・SSWや児相などの制度や内容をまとめ、教職員に伝える											
	・L-Gate「毎日の記録」の活用 ・いじめ根絶宣言の実施	・生徒用タブレットを毎日活用し、集団での傾向や変化を分析する ・いじめ根絶宣言を４月に各学級で実施する	・「毎日の記録」を確実に実施する ・各学級で定めた目標を教室に掲示する											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	・自校の取組の積極的な発信 ・学校ホームページの充実、tetoruの活用 ・学校公開の実施、充実	・学校日記を通して学校の情報を積極的にホームページで発信し、随時更新する ・年３回の土曜日の学校公開、各行事で多くの保護者に参観してもらう	・保護者アンケートにおいて、開かれた学校の項目の肯定的な意見、85%以上を目指す											
	・学校関係者評価の充実 ・教育活動の改善、充実に向けた学校関係者評価の実施	・年3回の学校評議員会において学校関係者評価の内容の検討、改善を図る	・学校関係者評価の内容に関して、肯定的意見85%以上											
特色ある教育の展開	・小中連携教育の更なる推進	・小中連携した授業改善 ・小学生、中学生が仲良くともにのびのびと成長できる場を設定する	・小中連携アンケートにおいて、肯定的な意見８０%以上にする											
	・防災教育の充実 ・災害発生時の対応、避難時の共助の心の育成	・夏休みに区や消防署、PTAと連携した防災体験会を実施する ・中学生が主体的に活動する場面を設定する	・事後アンケート、感想文から、学年だよりで多くの生徒の作文を紹介する											
	・「読み語り部」による地域貢献 ・図書館活用の更なる充実	・近隣施設を訪問して、読み聞かせ活動を実施する ・LASと連携し、図書館ボランティア活動を実施する	・近隣図書館、保育園等３カ所以上訪問する ・参加アンケート肯定的意見90%以上にする											